

心得 **Do!** やるべからず

仰臥位で観察する。
仰臥位の状態で重症者を1人にする。

2 出血

- 出血しているポイントを探す→頭部・上肢・下肢・胸部・腹部など。
- 出血点の直接圧迫→ハンカチや布で圧迫する。タオルは柔らかく、止血効果が低いので要注意。

【出血部位が広範囲の場合】

出血のエリアが広くて手で圧迫できないので、出血部位より心臓側の主幹動脈を圧迫する。

【通常の圧迫で止血しない場合】

出血部位より心臓側で腕・脚ごと縛る。

心得 **Do!** すべし

破傷風の危険もあるので、砂や泥・石などの異物があれば、なるべく止血前に創部を洗浄する。

大量に出血してるときには、循環血液量が低下している。水分摂取を行うか、無理なら下肢を挙上する。循環血液量の維持に多少の効果がある。